

想像し、解放し、創造する。

NEDO Challenge
NEDO懸賞金活用型プログラム



最終審査 & 表彰式

GENIAC PRIZE とは？

生成AIの社会実装を目的に経済産業省とNEDOが立ち上げたプロジェクトです
生成AIによる解決が望まれるテーマに即した具体的なニーズに基づく
生成AIサービスを開発・実証・応募いただき、審査を経て、成果に応じた懸賞金を授与します

民・官・安全性で

3領域 4テーマ

懸賞金総額

8億円

日付

2026年

3月24日(火)

時間

12:00開始
19:40終了

配信
URL



[https://youtube.com/
live/DE5qld4XXwU?
feature=share](https://youtube.com/live/DE5qld4XXwU?feature=share)



◀今後の最新情報は
GENIAC PRIZE特設サイトを
ご確認ください！
<https://geniac-prize.nedo.go.jp/>

GENIAC PRIZE 🔍

領域 1

国産基盤モデル等を活用した社会課題 解決AIエージェント開発

テーマ I

カスタマーサポートの生産性向上

テーマ II

製造業の暗黙知形式知化

- ▶ 領域概要 製造業の暗黙知の形式知化/カスタマーサポートの生産性向上に資する国産基盤モデル等を活用したAIエージェントの開発、実証
- ▶ 懸賞金 1位: 5,000万円／2位: 4,000万円／3位: 3,000万円 他

領域 2

官公庁等における審査業務等の効率化

- ▶ 領域概要 官公庁の共通ニーズである審査業務(特許審査業務をモデルとする)効率化に資する生成AI開発
- ▶ 懸賞金 1位: 1億円／2位: 7,000万円／3位: 3,000万円 他

領域 3

生成AIの安全性確保に向けたリスク探索 及びリスク低減技術の開発

- ▶ 領域概要 生成AIの安全性に関わるリスクの特定と当該リスク低減技術の開発
- ▶ 懸賞金 1位: 7,000万円／2位: 5,000万円／3位: 3,000万円 他

GENIAC PRIZE

最終審査&表彰式

当日のタイムテーブル

2026.3.24 (Tue) 12:00~19:40

(タイムテーブルは変更の可能性がございます)

| | |
|-------------|---|
| 12:00~12:10 | オープニング |
| 12:10~15:15 | 領域1: 国産基盤モデル等を活用した社会課題解決AIエージェント開発 最終審査プレゼン |
| 15:30~16:15 | 領域2: 官公庁における審査業務等の効率化 受賞者紹介・表彰 |
| 16:15~17:00 | 領域3: 生成AIの安全性確保に向けたリスク探索及びリスク低減技術の開発 受賞者紹介・表彰 |
| 17:15~17:55 | ゲストスピーカー・審査員によるパネルディスカッション ▶ 登壇者: 南場智子: 株式会社ディー・エヌ・エー代表取締役会長 北野宏明: ソニーグループ株式会社チーフテクノロジーフェロー 松尾豊: 東京大学大学院工学系研究科人工物工学研究センター／技術経営戦略学専攻教授・AI戦略会議座長 渡辺琢也: 経済産業省商務情報政策局情報処理基盤産業室室長 |
| 18:10~19:40 | 領域1: 国産基盤モデル等を活用した社会課題解決AIエージェント開発 最終審査プレゼン結果発表・表彰 |

審査員紹介

領域1: 国産基盤モデル等を活用した社会課題解決AIエージェント開発

▶ 審査員:

井崎武士: エヌビディア合同会社エンタープライス事業本部事業本部長
北野宏明: ソニーグループ株式会社チーフテクノロジーフェロー
杉山俊幸: 日経BP総合研究所チーフコンサルタント主席研究員
馬場雪乃: 東京大学大学院総合文化研究科准教授
湯浅エムレ秀和: グロービス・キャピタル・パートナーズ株式会社パートナー
林英俊: 株式会社エススマット代表取締役
岡田隆太郎: 一般社団法人日本ディープラーニング協会専務理事
白井恵里: 株式会社メンバーズ執行役員・メンバーズデータアドベンチャーカンパニー社長・一般社団法人Generative AI Japan 理事
松尾豊: 東京大学大学院工学系研究科人工物工学研究センター／技術経営戦略学専攻教授・AI戦略会議座長
村上真奈: エヌビディア合同会社ソリューションアーキテクトマネージャー
矢島竜児: 株式会社リックテレコム取締役月刊コールセンタージャパン編集長
山下辰巳: HDI-Japan代表取締役CEO
桑原優樹: JICベンチャー・グロース・インベストメンツ株式会社ベンチャーキャピタリスト

領域2: 官公庁における審査業務等の効率化

▶ 審査員:

官公庁(デジタル庁、特許庁、東京都・一般財団法人GovTech東京、広島県、大阪市、神戸市、北九州市等)
民間企業等(東京海上HD、一般社団法人AIガバナンス協会等)

領域3: 生成AIの安全性確保に向けたリスク探索及びリスク低減技術の開発

▶ 審査員:

大塚玲: 人工知能学会安全性とセキュリティ研究会(SIG-SEC)
主査情報セキュリティ大学院大学教授)、
小田悠介: 国立情報学研究所(NII)特任准教授シェルパ・ア
ンド・カンパニー株式会社AI事業部テクニカル・ディレクター
加藤敏洋: 独立行政法人情報処理推進機構(IPA) | AIセ
ーフティ・インスティテュート(AISI)研究員
関根聡: 国立情報学研究所 (NII) 科学主幹特任教授
津田麻紀子: 西村あさひ法律事務所弁護士
浜谷千波: アドソル日進株式会社執行役員AI研究所部長
村川正宏: 産業技術総合研究所インテリジェントプラッ
フォーム研究部門研究部門長
森正弥: 博報堂DYホールディングス執行役員兼CAIO

